### This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

#### BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

Reference 1: JP-B-148045

Reference 1 discloses a pair of delta-connected three-phase windings one phase-winding of one of which is series-connected to a phase-winding of the other.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

# 明 細 《昭和十七年三月十八日特許開發行

## 等一九〇與一人、鬼機棒線 特許第一四八〇四五號(昭和十六年公告第五一五三號)

特許 昭和十七年二月四日 日優先權主張(米國出版) 日優先權主張(米國出版) 出版 昭和十七年二月四日

特 許 権 者 東京 芝浦 電 氣株式 會 趾東京市京橋區銀座西五丁目二番地一段 明 者 チャーレス、シー、リーダーへの三番地 カントリークラブ ドライブ・ルネ合衆ビニューローク州スケネクタデー部スケ

### 交流電機密線

ル三相二極電機卷線ニ本發明ヲ實施セル接續圖第二圏面ノ略解 ■面中第一圖ハ毎相毎極六線輪ヲ有ス

セル電機卷線ニ關スヨリ電機ヲ複數ノ異ナル定格ニテ作動セシメ得ベクヨリ電機ヲ複數ノ異ナル定格ニテ作動セシメ得ベク發明ノ詳細ナル説明 本發明ハ簡單ナル接顧切換ニ

歴ニラ附勢セパ三個ノ異ナル馬力ヲ發生スルモノナーノ囘轉力特性ヲ呈シ得ルモノニシヲ或ハ又同一電ルト」ノ如キ三種ノ異ナル 附勢電歴ニ對シ何レモ同發明ニ依リ再接續スレパ二○○、二○八及二二○「ボ例へパ普通ノ星形接續卷線ヲ有スル三相電動機ヲ本

シメ得フル事ニ依り同一風磁ニ依り異ナル三電壓ヲ發生セフル事ニ依り同一風磁ニ依り異ナル三電壓ヲ敬換リ電機ガ交流發電機ナレバ上記ト同模ニ接顧ヲ切換

各相帶ノ之等線輪ノ内初ノ五線輪ヲ兩極互ニ直列ニ端子ヲ星形ニ接線ス各相線ハ毎極六個ノ線輪ヲ有シヰ3(4)及(4)ハ内部端子ヲ示シ本例ニ於テハ之等内部即チエ(4)及(7)ハ線路接顧端子(25)及(8)ハ「タップ」端即チエ(4)及(7)ハ線路接顧端子(25)及(8)ハ「タップ」端

今本電機卷線ノ内部接續ヲ切換へ「タップ」fcgよ端子クトル」(1)―②)ハ間の第二回の度ナリー(2)トガートル」(1)―②)ハ解ー個ノバンを相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニ大サ等シク極性反對ニシテの極ノ六〇度相解スロニー(3)ハ相線(1)―②ノ第三國及第四國ノ「ベクトル」(2)ー(3)ハ相線(1)―②ノ第三國及第四國ノ「ベクトル」(3)ー(3)ハ相線(1)―②ノ第三國及第四國ノ「ベクトル」(2)ー(3)ハ相線(1)―②ノ第三國及第四國ノ「ベクトル」(1)―(3)ハ相線(1)―②ノ第三國及第四國ノ「ベクトル」(2)―(5)ハイ)(3)ハイ(5)・ル」(3)・100~(5)・ル」(4)・100~(5)・ル」(4)・100~(5)・ル」(5)・ル』(5)

 $\nabla = 1.00$  C = 1.061

長キ距離Yニ相當ス本例ノ星形電歴YC及Yノ關係IC)ニ相當シ第II圖ニ於ケル實效星形電壓ハ尙ホ一層ニシラ又第五國ニ於ケル實效星形電壓ハ稍長キ距離第六闘ノ實效星形電壓ハ距離Vニ相當スル事明ラカ

=1.112

得合ニハ所定ノ發生電壓ニ對シ必要ナル勵磁ヲ機更シ合ニハ所定ノ發生電壓ニ對シ必要ナル勵磁ヲ機更シ得致電機ノ場ミナラズ其ノ起動特性ヲ種々ニ機更シ得ルノ本發明ニヨレバ電動機ノ定格ヲ種々ニ機更シ得ルノ

機ニ就キ説明シタレ共任意!極較ノ電機ニ齊シク適前述スル所ハ本發明ヲ毎相毎極八線輪ヲ有スルニ極

事の命より 分シラ三接續ニ對應スル實效星形電壓ヲ加減シ得ルニ 分シラ三接續ニ對應スル實效星形電壓ヲ加減シ得ルニ 日シ得ル事勿論ニシラ又相帶線輪數ヲ適當ニ週定區 ↓

表ニ示ス如シ髪更モル場合ニ得ラルル各接續ニ對應スル電壓ハ次製更モル場合ニ得ラルル各接續ニ對應スル電壓ハ次以テ內部三角形接續ヲ行フ場合毎極毎相ノ線輪製ヲ前記説明ニ於ケル如ク各極相帯ノ端ノニ線輪収23ヲ前記説明ニ於ケル如ク各極相帯ノ端ノニ線輪収23ヲ

八線輪敷 ▽電壓 (ぐ)―電壓 マー電壓

100

--0:--

一七六七

100

電壓差へ稍小ナリー般ニ各極相帶ノ端線輪ヲ使用スプニ角形接續ニ使用スル場合ニ比シ三接續ニ於ケル内部三角形ヲ形成ス第十四ハ斯ル接續ニ於ケルで、クトル」関係ヲ示ス「ベクトル」(一回間ノ折曲部ハー相帶線輪群ガ中間ロニテニ分セラルルニ基クモノー相帶線輪群ガ中間ロニテニ分セラルルニ基クモノー相線線輪群ガ中間ロニテニ分セラルルニ基クモノー相線ラボルノ要無を怪意ノ線輪ニズ形成シテ可ナリ例へ及必ズシモ各極相帶ノ端部線輪ニズ形成シテ可ナリ例へ及必ズシモ各極相帶ノ端部線輪ニテ内部三角形ヲ形

尙\*内部三角形ヲ例ヘパ線輪ノ半分或ハ一倍半ヲ用ル方ガ製作容易ナリ

へバ第五國ノ端子宣及国ノ如や端子ヲ開放シ置ケバオテ僅カナリ此ノ場合新ニ端子ヲ引出スヲ要セズ例リ線路電流ヲ約一〇%低減シ得面モ相間不平衡ハ極相五線輪ヲ有スル電機ニ於テ毎相一線輪ニテ內部三相五線輪ヲ有スル電機ニ於テ毎相一線輪ニテ內部三年テ形成スルモョリ定格ヲ一層變化セシメ得例へバ毎

ル場合ヲ示ス格ヲ種やニ變化セシメ得第十一國乃至第十五國ハ斯、格ヲ種やニ變化セシメ得第十一國乃至第十五國ハ斯、本發明ヲ並烈囘路ヲ有スル電機ニ適用セバ電動機定

ル如ク接種シラ前配實施例ト同様ニ凸及ハ凹内部三 ボラモ亦並列トセル場合ヲ示ス各相ノ四線輸並列群 の極ノ各相帶トスル二極卷線ト考へ得而シラ之等並 の極ノ各相帶トスル二極卷線ト考へ得而シラ之等並 の極ノ各相帶トスル二極卷線ト考へ得而シラ之等並 の極ノ各相帶トスル二極卷線ト考へ得而シラ之等並 別門路へ直並列ニ切換へ得ラルルモノナリ の極ノ各相常トスル二極卷線ト考へ得而シラ之等並 が場合ヲ示ス第十二圖ハ四線輸詳リー相線ヲ示シ各 が出る。 がには、 が出る。 がには、 が出る。 が出る。 がには、 がにな。 がには、 がには、 がになる。 がしる。 

ヲ得又第十二圖乃至第十五圆ニ示ス各相線ヲ星形或 得又其ソ内部三角形ヲ開放スル事ニ依リ更ニ八定格 甚ダ多程ニ亙リ變更シ得本例ソ如キ特定ノ卷線ニ依 **が三角形 - 接續スル事ニョリ更ュ八定格ヲ得ラル即** ル時ハ内部三角形接續ヲ使用スル事ニョリ八定格ヲ 接續ヲ得斯ツ本發朋ヲ多囘路卷線ニ適用セパ定格ヲ 相つ「タップ」②及る間ノ線輪ニョリ四叉ハ凹三角形 一十四個少異ナル定格ニ幾更シ得ルナリ 接顧セル場合ヲ示ス何レノ場合ニ於ヲモ上記同様各 十五圖ハ四線輪群ヲ直列ニ接續シー線輪群ヲ並列ニ 列ニ接續シー線輪群ヲ直列ニ接續セル場合ヲ示シ第 續シ且又一線輪群ヲ 直列ニ接顧セル場合ヲ示ス本例 凸又ハ凹三角形ニ接線シ得第十四圌ハ四線輪群ヲ並 本例電機や其ノ接續ノ切換ニ依ソ理論上少クトモ ニ於ラモ又上記ト同様(タップ)②及の間ノ線輪群ラ 角形接糠ヲ得ラル プ」ヲ示スモノトス 第十三闘ハ四線輪群ヲ直列ニ接 一相線ノ線路端子中間「タップ」及内端「タッ

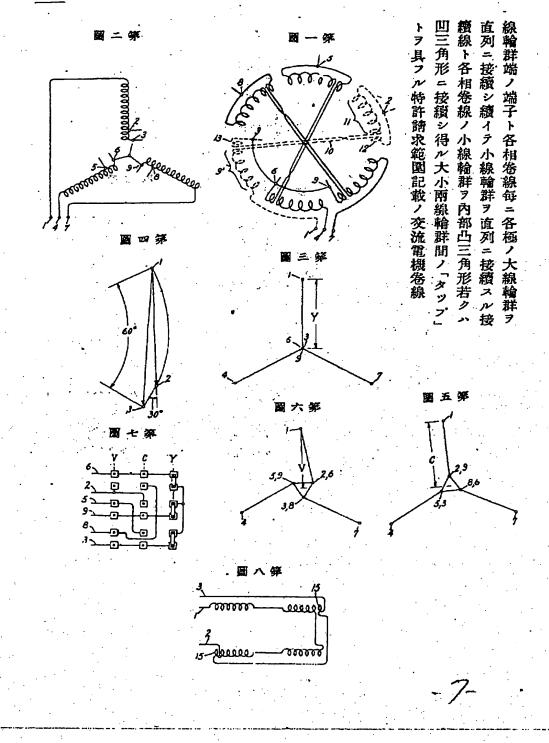
電壓ハワニ低減ス「ベクトル」關係ヲ示ス本例ニ於ヲハ卷線ノ實效星形形ニ接續セル場合ノ第一圖乃至第六屆ノ卷線ノ電壓三角接續ヲ得ラル第十六圖ハ大線輪群ヲ凸内部三角三角接顧ヲ得ラル第十六圖ハ大線輪群ヲ凸内部三角

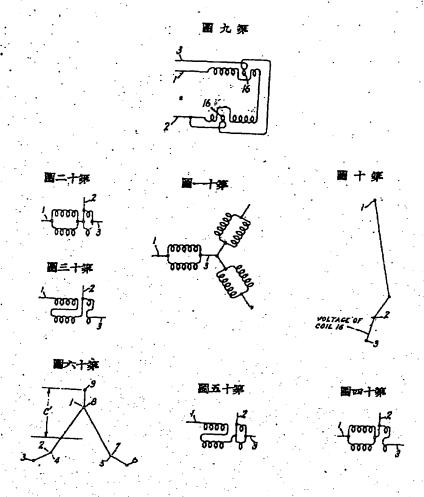
附記

ベクセル交流電機卷線

群端ノ線路端子ト上記卷線ヲ星形ニ接額シ得ル小セラレタル線輪=リ成ル相卷線ト該卷線ノ大線輪・各極毎ニ同様ニ大小二群ニ分ラレ且直列ニ接續

ノ場合ニ於ヲモ大線輸群ヲ使用シテ内部三角形接續得タリ是レハ最モ質用的配置ナリ然レ共前例ノ何レ前例ニ於ラハ小線輸群ヲ使用シテ内部三角形接續ヲ





-0-